

放課後等デイサービス 事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 4年 3月 30日

事業所名:放課後等デイサービス みんなのき ゆう

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか		3	・10人以上の子どもがいる場合は部屋を分けて活動を行っている。	・活動スペースには限りがあるため、園外施設の活用をしていく。
	2 職員の配置数は適切であるか	3		・児童の様子や状況に応じて、職員配置を見直し多めに配置できる際は確保している。	・引き続き、児童の様子や状況に応じて、職員配置を見直し配置していく。
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3		・車いすでも入ることのできるトイレの設置など、バリアフリーへの配慮をしている。	・スライド式のドアの為、ちょっとした段差があるなど、バリアになっている箇所を洗い出し、バリアフリーの改善に取り組む。
業務改善	4 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	3		・現在も活動前のすり合わせ、活動、振り返り、活動の立案とPDCAサイクルが回るように配慮している。	・現在行っている、PDCAサイクルを継続的に行う。
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3		・事業所評価のアンケートなどを活用し把握をしている。 ・日頃より、連絡ノートや面談で意見を聞き、業務改善に繋げている。	・引き続き、親の意見に耳を傾け、業務の改善を行う。
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	3		・適切に公開している。	・引き続き、ホームページへの掲載を行う。
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			・前回同様、事業所としては第三者評価は受けていないが、法人として受診しておりその際に自己点検や改善点の共有などを行っている。	・法人における第三者評価などの機会を生かしつつ、外部からの意見を受ける機会を作っていく。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3		・直接出向くのは難しいのでリモートで行っている物に参加している。 ・学んだ事を回覧で回したり、朝の会議で発表したりする機会を設けている。	・引き続き、リモートで研修に参加する。
	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		・相談支援の計画やモニタリング、日々の記録、家族との面談などを行い、ニーズを把握して計画に反映している。	・引き続き、相談支援事業所との連携や、家族との面談などを行い、計画に反映していく。
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	1		・新版K式発達検査などの検査項目をもとに、子どもの課題を整理している。	・新版K式発達検査などの検査項目をより活用していく。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	3		・日々の反省や活動前のミーティングで事前に意見の吸い上げを行い、プログラムの立案を立てている。	・引き続き、振り返りの時間を取り、職員間で出た意見を次の活動に活かしていく。
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3		・活動が被らないように様々な遊びを織り交ぜながら活動を行っている。	・引き続き、職員間で活動の内容を吟味し、活動プログラムを立ていく。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
適切な支援の提供	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	3		・長期休暇には日頃の療育では実施し難い活動(遠くに出かけるなど)を取り入れている。	・長期休暇を子ども達がより楽しめる活動を検討し続ける。
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	3		・日頃の行動観察や利用者からの意見の吸い上げを行い、活動内容の調整を行っている。	・引き続き、子どもの様子に応じて、個別活動や、集団活動を組合わせて行っていく。
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	3		・活動前にミーティングを行っている。 ・パソコンで内容を確認出来るようにしている。	・引き続き、活動前の打ち合わせを行っていく。
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3		・活動終了後に振り返りや反省を行っている。 ・反省で出た内容をパソコンに打ち込み、職員であれば誰でも見られるようになっている。	・引き続き、振り返りの時間を設けると共に、朝の会議で改善点や支援方法を確認し合うことで、職員間で共有することに繋げる。
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	3		・決められた書式があり、誰が見ても分かる記録をつけていくよう工夫している。 ・新版K式発達検査を参考とした子どもの発達を捉える項目があり、それになって子どもを見る機会を設けている。	・引き続き、決められた書式に記録を打ち込んでいくと共に、振り返りを行い、支援の検証や改善へ繋げる。
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3		・クールごとに個人支援計画の作成を行い、面談を行うことで振り返りや計画の見直しに繋げている。 ・相談支援事業所におけるモニタリングを参照し、定期的に課題の見直しを行っている。	・引き続き、クールごとに個別支援計画の作成を行うと共に、相談支援事業所におけるモニタリングを参照し、定期的に見直しを行っていく。
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	1		・ガイドラインに示された、自立支援、創作、余暇活動を取り入れている。	・ガイドラインの内容をもう少し熟知する必要がある。

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	1		・必要に応じて担任が参加することがある。	・引き続き、担任や親担当職員が連携に参加し、やりとりが深まる配置を行う。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3		・保護者の協力のもと、年度ごとに情報を共有している。	・ルールにのっとりながら、保護者から情報を収集していく。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	1	1	・現在、そのような児童はいないが、必要に応じて連携を取り、活動時の配慮を行う体制がある。	・現状そういった子どもがいないが、必要な場合は保護者の協力のもと連携をとっていく。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	3		・併設されている児童発達支援事業などが作成した、個別支援計画を参照している。また必要な時ややり取りを行い、情報の共有と相互理解に努めている。	・現在行っていることを、引き続き行う。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			・現状、移行ケースがないため実績はない。 ・保護者から依頼があった場合に動ける体制はとっているが、現状障害福祉サービスへの移行の事例がない。	・保護者から依頼があった場合に、動ける体制は整っている。依頼があった場合は対応していく。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	1		・コロナ禍という事もあり中止になる事が多い。リモートで出来る物は可能な範囲で参加している。	・引き続き、必要に応じて、専門機関との連携を取っていく。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3	・個人情報保護やコロナ感染の観点から、行っていない。	・引き続き、個人情報保護を大切にすると共に、個人情報を保護しながら、またコロナ感染の予防もしながら、交流を持てる機会があれば行う。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	3		・法人として地域の連携会議に参加している。	・連携会議や、協議会が開催される場合には積極的な参加を行う。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	3		・コロナ対策として活動後の報告が簡潔になっているが、ノートや電話での対応などを行いやり取りの確保をしている。	・引き続き、活動後の報告や連絡帳や電話でのやり取り、半年に一度の個別面談を通して、共通理解を図っていく。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	1		・只今コロナで行えていないが月に3回親時間(保護者が集まって悩んでいる事を話し合ったり、保護者同士でアドバイスし合ったり、必要に応じて職員の知っている知識を伝える会)を設けている。 ・半年に一度の個別面談や活動後の報告等でやり取りする事でも対応力の向上を図っている。	・コロナ対策を行いながら、親時間再開を目指す。 ・半年に一度の個別面談や日々の報告、ノートのやり取りなどで向上を図る。	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・入園にあたって事前に説明会を行っている。 ・説明会で支援内容の説明を行っている。 ・重要事項説明書を閲覧出来るようにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、今行っている対応を行う。 ・質問があった際には、丁寧に対応していく。 	
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・親担当の職員がおり、保護者から相談が来た際はそちらに繋げている。 ・連絡帳や報告などで保護者の悩みを聞くと共に、対応策については、その場で答えることが出来ない場合は、一度持ち帰り、職員間で検討した後に、保護者へ返す等のやり取りを行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の悩みに適切に応じられるよう、必要に応じて職員間で検討し返答を行っている。 	
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			<ul style="list-style-type: none"> ・本来はあるが、コロナで自粛しており、開催できていない。 ・開催しても短時間で終了している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナの状況を見つつ、開催が可能な状況が整えば行う。 ・コロナ対策を行い、保護者同士の連携を支援していけるようにする。
	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・苦情受付の窓口を明示している。 ・子どもや保護者からの意見を振り返りの時間に共有し、対応策を考えると共に、対処法や改善策につ入れは朝の会議に出し、職員間で共有している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、日頃からコミュニケーションを取り、対応していく。 ・引き続き、アンケートや、報告、連絡帳などでやり取りをすることで、頂いたアドバイスを職員間で吟味し、対応していく。 	
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・毎月園だよりを発行し、活動内容や行事などが周知出来るようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、保護者が見易い園だより作りを行っている。 	
	35	個人情報に十分注意しているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報は鍵付きの棚で管理を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・常に行っている方法が最善かを模索し、必要に応じて、職員間で検討しながら個人情報保護に努める。 	
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	3	<ul style="list-style-type: none"> ・サインやカードなどを用いてコミュニケーションを図っている。 ・保護者とのやり取りに関しては、面談以外に、連絡帳、メール、電話など複数のツールを用意を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、現在行っている対応を行っていくと共に、その都度子どもや保護者が分かりやすい情報伝達の方法を模索していく。 	
37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		3	<ul style="list-style-type: none"> ・個人情報の観点から、地域の人を招待する事はほぼ行っていないが、退所した方を誘って、年に2回程お祭りを行っている。 ・現在はコロナの加減でお祭りも行えていない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策を行うと共に、個人情報保護を意識した上で、地域に開かれた事業運営を行っていく。 	

区分	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3		<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルに関しては、回覧で回すと共に、常に閲覧出来るように、掲示し職員間で周知出来るようにしている。 ・保護者に関しては、説明会の時に、緊急時対応マニュアルを配布していると共に、待機部屋に設置するなどの対応もしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っていることを、継続して行う。 ・新しい情報が入った際には、朝の会議で情報を伝え、職員間で周知する事へ繋げる。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3		<ul style="list-style-type: none"> ・毎月避難訓練を行っている。 ・避難訓練を行った後には、振り返りを行い、災害へ備えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っていることを、継続して行う。
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	3		<ul style="list-style-type: none"> ・職員研修を行っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・引き続き、虐待防止に向けた研修などを行っていく。
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか			<ul style="list-style-type: none"> ・現状、ミトンなどの身体拘束具を使うようなケースがない。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身体拘束が行わなくて良い関わりを行っていく。 ・もし行う状況になった場合は、保護者に確認すると共に、子どもと十分にやり取りを行った上で行う。
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		3	<ul style="list-style-type: none"> ・食事を提供することや場面はない。しかし、情報としてアレルギーの有無を保護者からききとっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・食事を提供する場合には、指示書に基づいた対応を行う。
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	3		<ul style="list-style-type: none"> ・データにて閲覧できるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在行っていることを継続していく。 ・朝の会議での共有も大切にする。